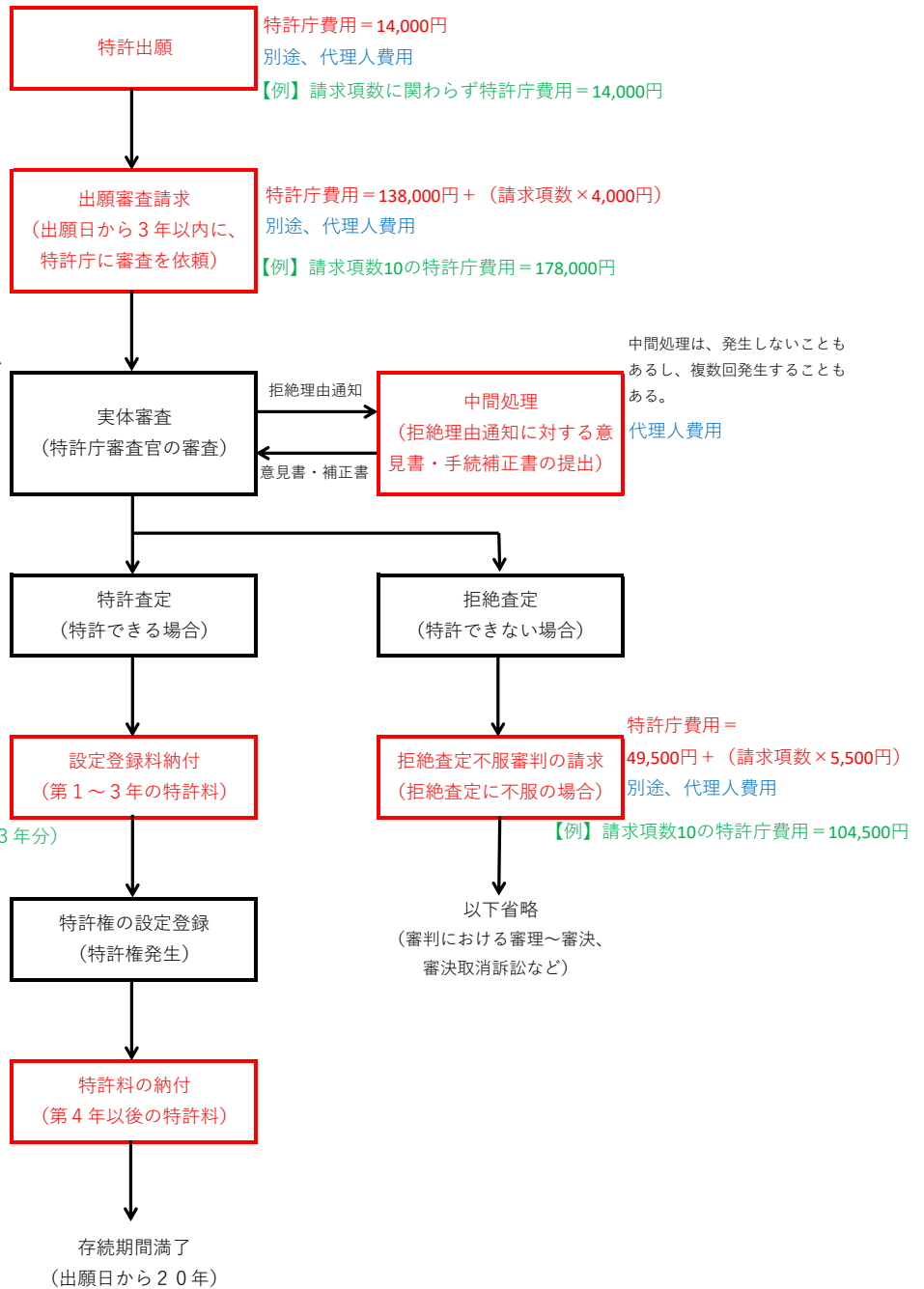


## 特許費用(特許の出願から登録までの費用)【2022年4月版】

- ◆典型的な流れと費用を示しています。
- ◆特許庁費用は、改訂される場合があります。
- ◆特許庁費用は、軽減又は免除される場合があります。詳しくはお問合せください。
- ◆代理人費用(特許事務所の手数料)は、事務所により異なります。発生タイミングも事務所により異なる場合があります。
- ◆小山特許事務所の場合、一般的な費用は、ウェブサイトに掲載しております(koyamapat.jp)。打合せを通じてアイデアの内容を把握した上で、お見積りさせていただき、それに納得いただけましたら、正式にご依頼の流れとなります。
- ◆平均請求項数は9.3です(2020年)。2022年4月から【特許請求の範囲】の記載要件に変更があり(マルチマルチクレームの制限)、今後、平均請求項数は増加すると思われる。請求項数10の場合を例示しています。
- ◆書面(紙)で手続される場合、手続にもよりますが、別途、電子化手数料が必要です。



<http://www.koyamapat.jp>

小山特許事務所 (作成2022.03.06、最終更新2022.03.07)

Copyright(C) 2022 Katanobu Koyama. ALL RIGHTS RESERVED.